

認知症サポート医養成研修会

医療法人水明会佐潟荘 医局

1月28日と29日、平成28年度 認知症サポート医養成研修会（場所：ベルサール半蔵門、主催：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター）に、新潟市の他の二人の先生とともに、当院の北村院長が参加しました。一日目は、厚生労働省の認知症対策専門官による認知症サポート医の役割に関するお話、国立長寿医療研究センターの先生方による（認知症の）診断・治療、制度・連携についての講義と演習でした。二日目は、認知症サポート医の役割についてのDVDを視聴して、グループワークを行いました。認知症サポート医の役割をごく簡単に述べれば、地域における（認知症診療とケア）の“連携推進役”といったところでしょうか。当院ではすでに佐藤副院長が認定を受けていますので、今回で二人のサポート医が在籍していることとなります。積極的な役割を果たせるよう、努力したいと思います。